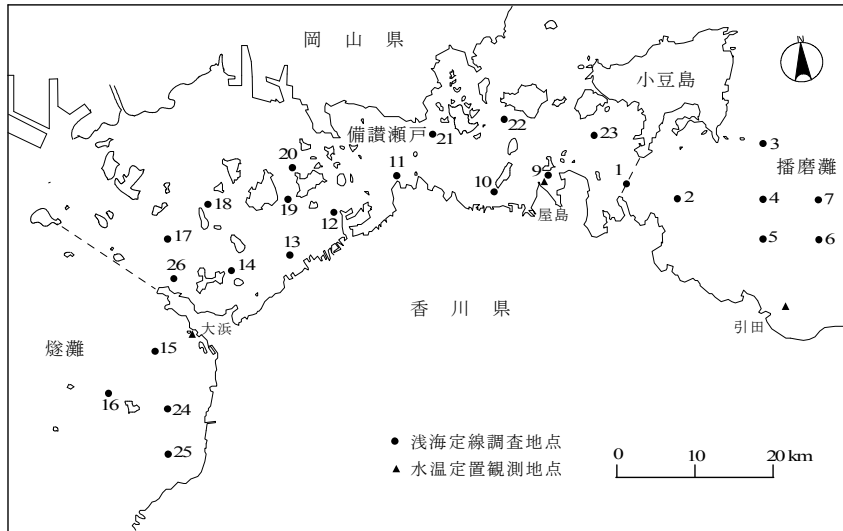


香川県漁海況情報 平成 24 年 3 月 (H23-12 号)

香川県水産試験場

1. 海況

1) 観測地点



2) 浅海定線調査

(1) 調査日

平成 24 年 3 月 1 日 (備讃瀬戸, 燧灘), 2 日 (播磨灘)

(2) 水質概況

平年と比較すると、水温は「平年並み」、塩分は「かなり低めからやや低め」、透明度は「平年並みから著しく高め」、溶存酸素は「やや低めからやや高め」であった。

		水 温 (°C)			塩 分 (PSU)			透 明 度 (m)	溶 存 酸 素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播 磨 灘	7地点平均値	8.3	8.1	8.1	31.9	32.0	32.1	9.4	6.27	6.32
	平年値	8.7	8.6	8.5	32.7	32.8	32.8	9.4	6.68	6.55
	平年偏差	-0.4	-0.4	-0.5	-0.8	-0.8	-0.8	0.0	-0.41	-0.23
	標準偏差(σ)	0.9	0.9	0.9	0.6	0.6	0.5	1.9	0.34	0.31
状 況		平年並み	平年並み	平年並み	かなり低め	かなり低め	かなり低め	平年並み	やや低め	やや低め
備 讃 瀬 戸	14地点平均値	8.4	8.4	8.3	32.3	32.3	32.3	9.2	6.52	6.58
	平年値	8.8	8.7	8.7	32.9	32.9	32.9	5.8	6.45	6.47
	平年偏差	-0.4	-0.4	-0.4	-0.6	-0.6	-0.6	3.4	0.07	0.11
	標準偏差(σ)	0.8	0.8	0.8	0.6	0.6	0.6	1.3	0.32	0.33
状 況		平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	やや低め	やや低め	著しく高め	平年並み	平年並み
燧 灘	4地点平均値	9.4	9.3	9.3	32.4	32.8	32.8	11.8	6.84	6.49
	平年値	9.6	9.4	9.3	33.1	33.2	33.2	8.1	6.60	6.35
	平年偏差	-0.2	-0.1	0.0	-0.6	-0.4	-0.4	3.7	0.24	0.15
	標準偏差(σ)	0.8	0.8	0.8	0.5	0.4	0.4	2.0	0.38	0.44
状 況		平年並み	平年並み	平年並み	かなり低め	やや低め	やや低め	かなり高め	やや高め	平年並み

平年偏差 = 平均値 - 平年値

平年値の算出期間

水温, 塩分及び透明度: 昭和 48 年 (1973) 1 月 ~ 平成 14 年 (2002) 12 月

溶 存 酸 素: 昭和 48 年 (1973) 2 月 ~ 平成 14 年 (2002) 12 月

水温は, 毎月 1 日の値に補正。

平年並み $0\sigma \leq \text{平年偏差} < 0.6\sigma$ (σ : 標準偏差)

やや高め (やや低め) $0.6\sigma \leq \text{平年偏差} < 1.3\sigma$

かなり高め (かなり低め) $1.3\sigma \leq \text{平年偏差} < 2.0\sigma$

著しく高め (著しく低め) $2.0\sigma \leq \text{平年偏差}$

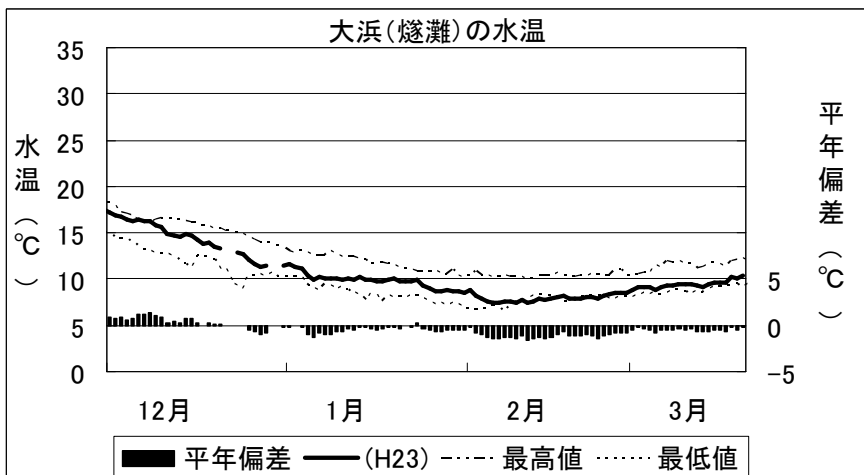
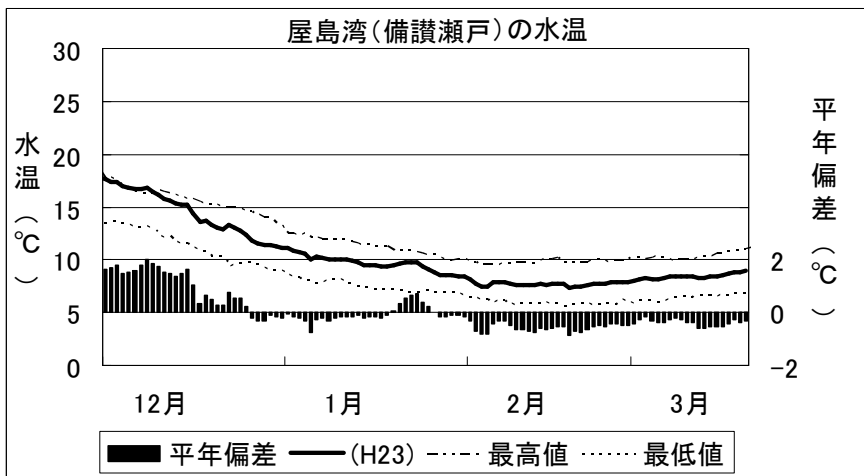
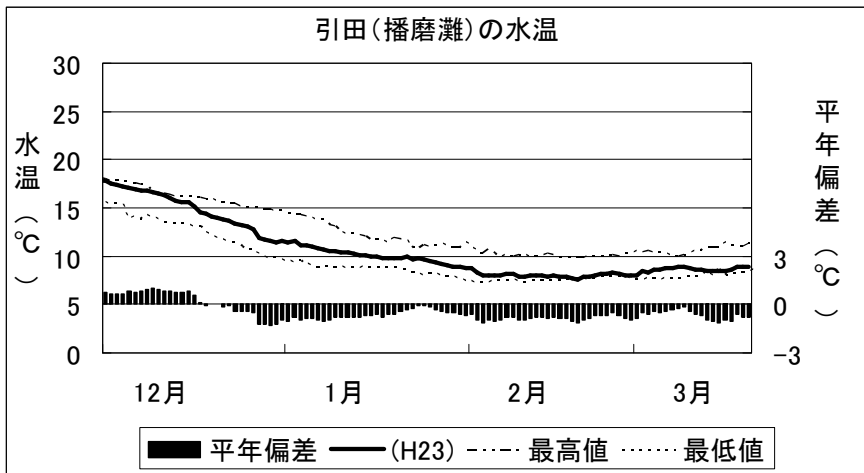
3) 定置観測 (水温)

播磨灘 (引田) : 12月はかなり高めからやや低め, 1月はやや低め, 2月はやや低めからかなり低め, 3月は平年並みからかなり低めで推移している。(12月に1回, 過去最高値を更新。2月に1回, 3月に1回, 過去最低値を更新。)

備讃瀬戸 (屋島) : 12月は著しく高めから平年並み, 1月は概ね平年並み, 2月は平年並みからやや低め, 3月は平年並みからやや低めで推移している。(12月に4回, 過去最高値を更新。)

燧灘 (大浜) : 12月はかなり高めからやや低め, 1月はやや低めから平年並み, 2月はやや低めから著しく低め, 3月はやや低めから平年並みで推移している。(12月に2回, 過去最高値を更新。2月に11回, 過去最低値を更新。)

平年値の算出期間 引田及び大浜 : 平成元 (1989) ~平成 22 (2010) 年
屋島 : 昭和 50 (1975) ~平成 22 (2010) 年



4) 赤潮 (2月21日～3月19日)

播磨灘：発生なし。

備讃瀬戸：2月15日から3月1日にかけて備讃瀬戸中部の広範囲に *Eucampia zodiacus* による赤潮が確認された。

燧灘：発生なし。

5) 卵稚仔

調査日：平成24年3月1日 (備讃瀬戸, 燧灘), 2日 (播磨灘)

出現量

ー：平年値が0の場合を示す。(その他の魚類については平年値がない。)

平年値の算出期間

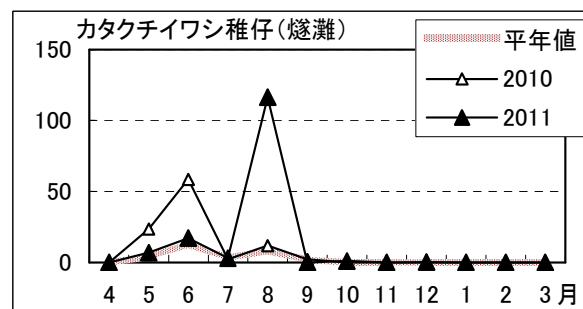
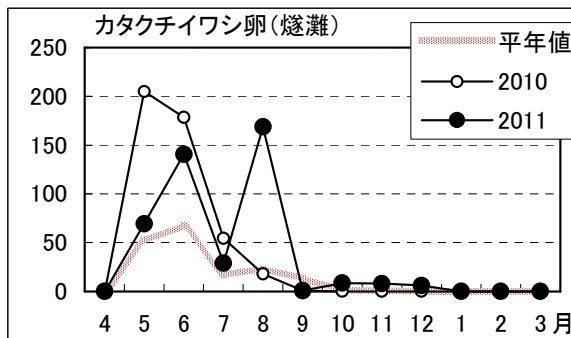
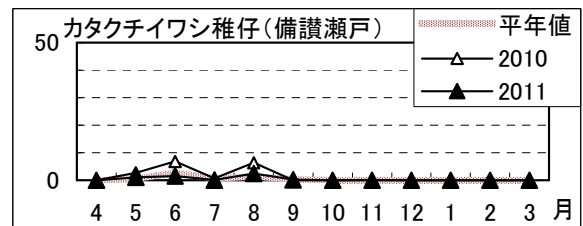
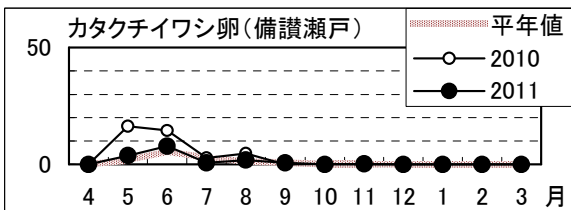
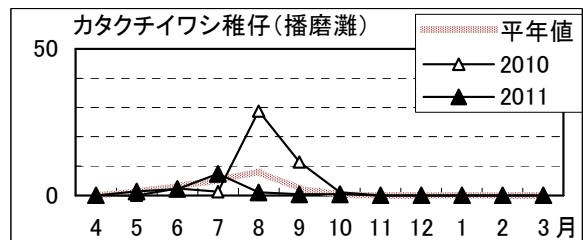
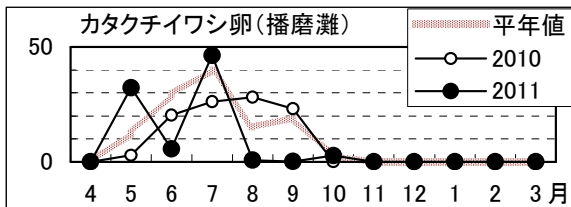
カタクチイワシ：昭和55(1980)年度～平成22(2010)年度

マイワシ：平成6(1994)年度～平成22(2010)年度

イカナゴ：昭和56(1981)年度～平成22(2010)年度

マイワシの卵・稚仔は、平成14年度以降、確認されておりません。

		カタクチイワシ		マイワシ		イカナゴ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.04		
	対平年(%)	-	-	-	-	-	0		
備讃瀬戸	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.04		
	対平年(%)	-	-	-	0	-	0		
燧灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年値	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.08		
	対平年(%)	-	-	0	0	-	0.0		
総平均	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.05		
	対平年(%)	-	-	0	0	-	0		



2. 漁況

1) 2月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	<p>底びき網ではスズキ、マダイ、シロギス、メイタガレイ、ウシノシタ類、マアナゴ、小エビ類、アカニシなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではマダイ、メバル、カサゴなどが漁獲されている。</p>
備 讃 瀬 戸	<p>底びき網ではスズキ、マダイ、クロダイ、シロギス、ヒラメ、メイタガレイ、ウシノシタ類、マアナゴ、フグ類、イイダコ、アカニシなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではマダイ、クロダイ、スズキ、メバル、カサゴなどが漁獲されている。</p> <p>桁網ではスズキ、マダイ、クロダイ、カサゴなどが漁獲されている。</p> <p>庵治・高松沖におけるいかなご込網によるシンコ漁は、庵治では3月3日から、高松では4日から始まり、3月上旬の漁獲量は570tと好調な漁獲が続いている。</p>
燧 灘	<p>底びき網ではスズキ、クロダイ、オニオコゼ、メイタガレイ、イヌノシタ、フグ類（コモンフグ、ナシフグ）、ガザミ、シャコ、シラサエビ、小エビ類、ツメタガイ、トリガイなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではマダイ、メバル、カサゴなどが漁獲されている。</p>

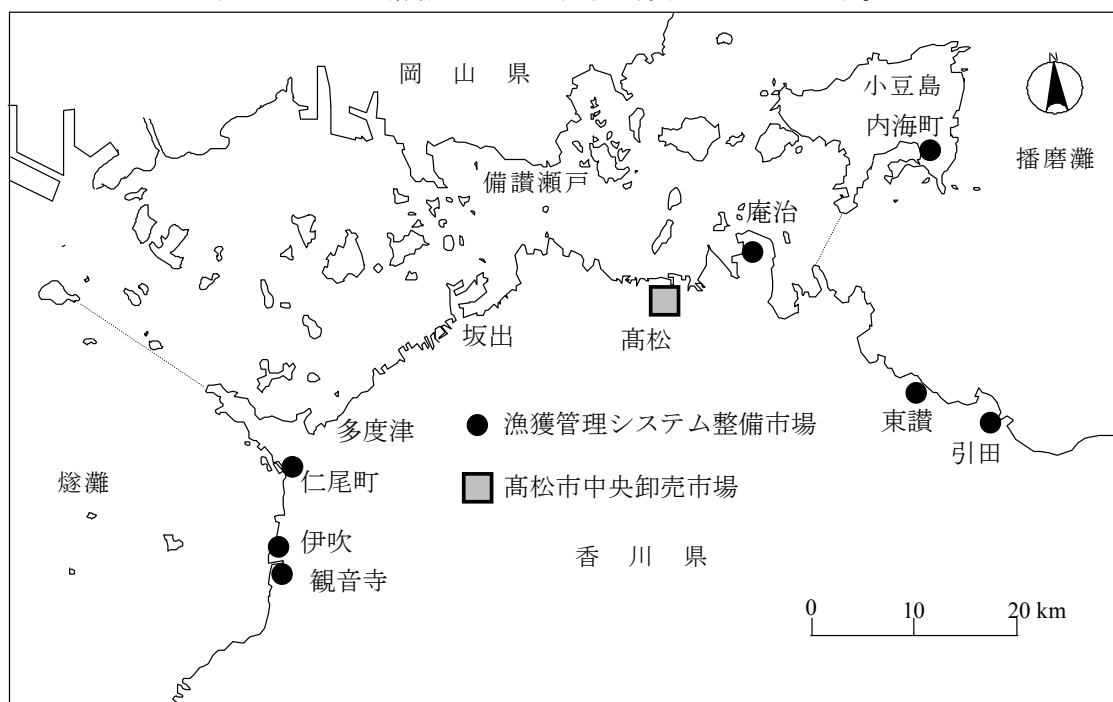
2) 香川県の漁獲情報

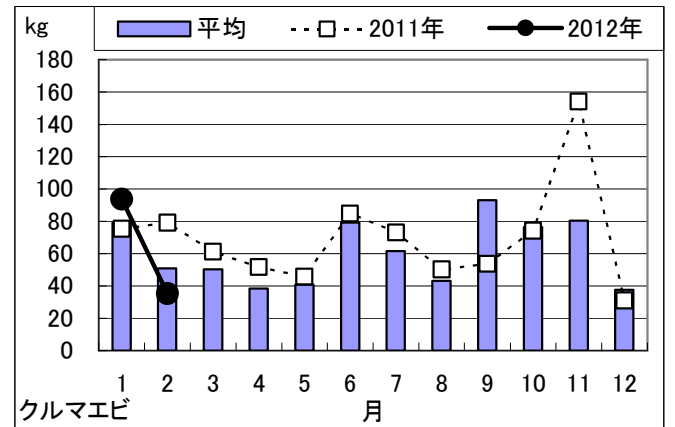
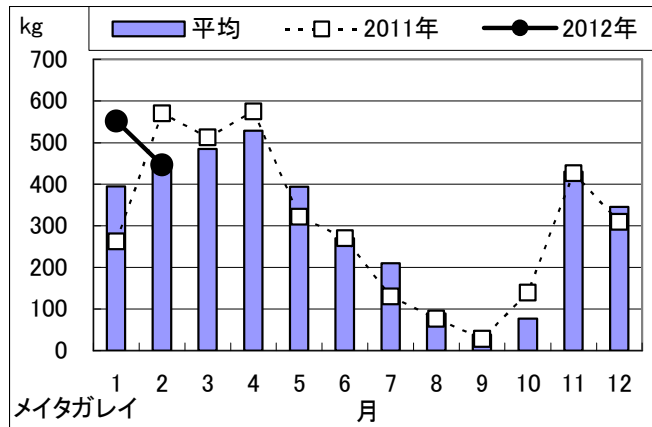
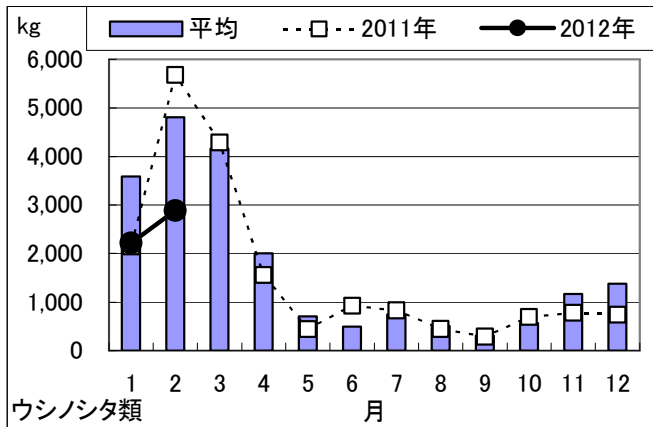
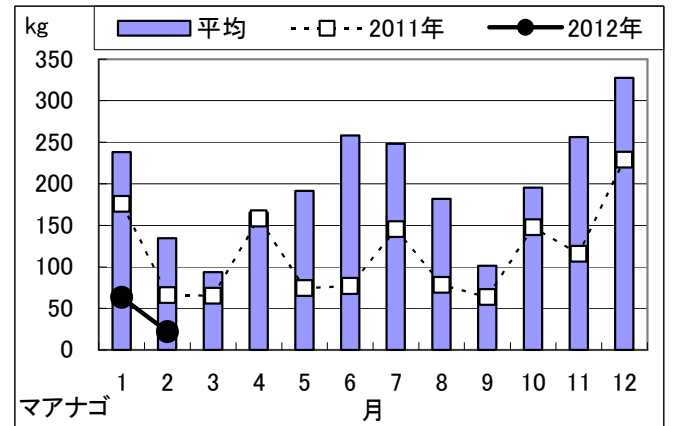
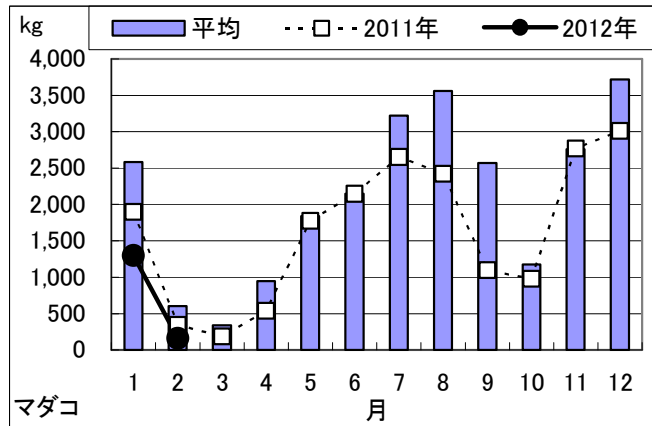
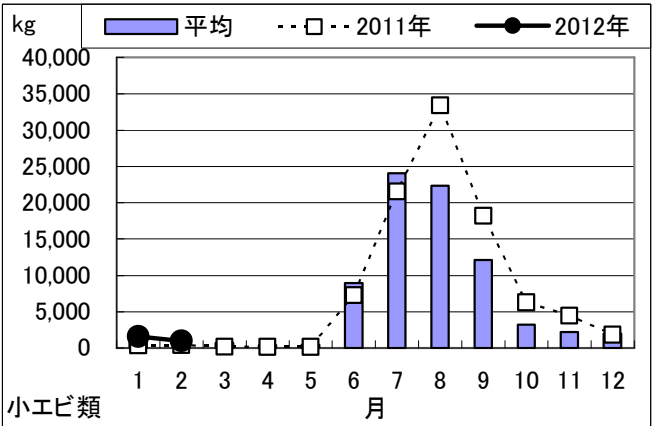
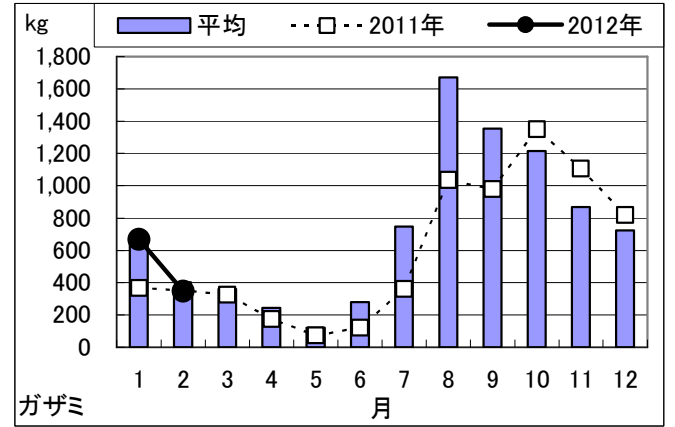
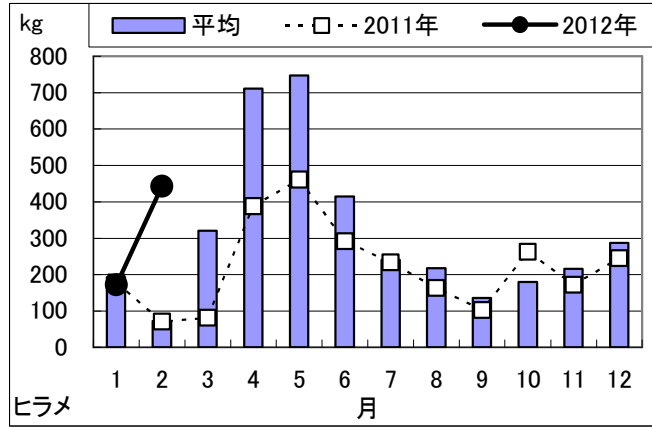
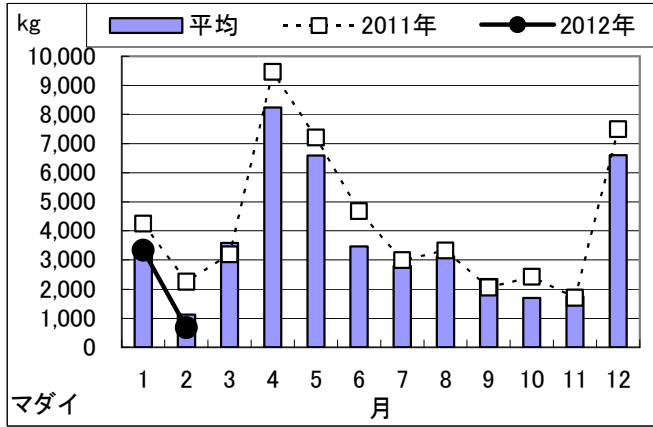
(1) 漁獲管理（TAC）システムデータ

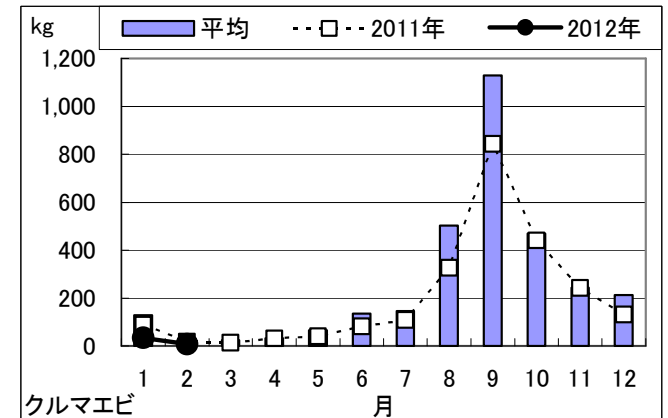
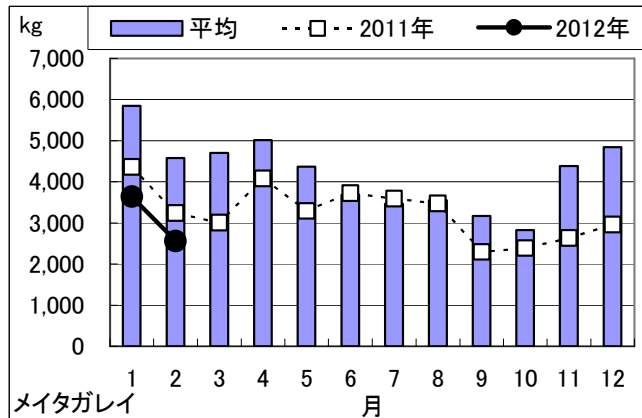
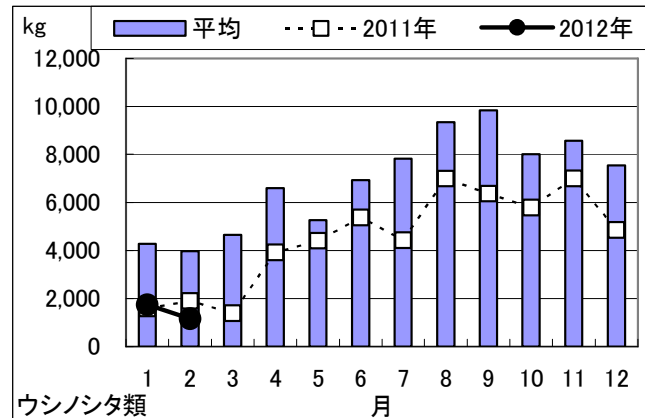
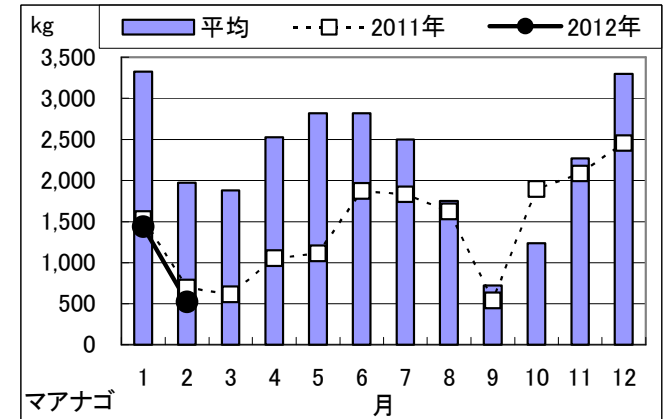
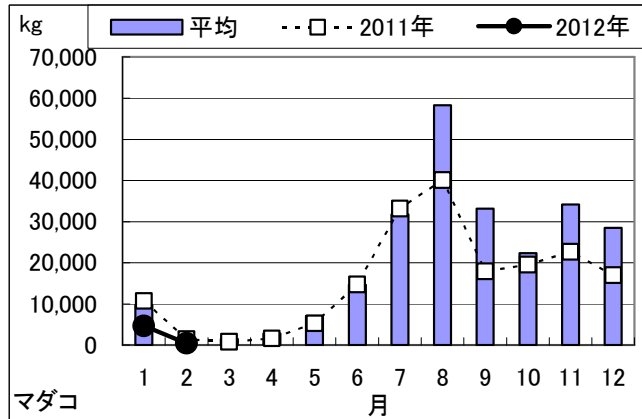
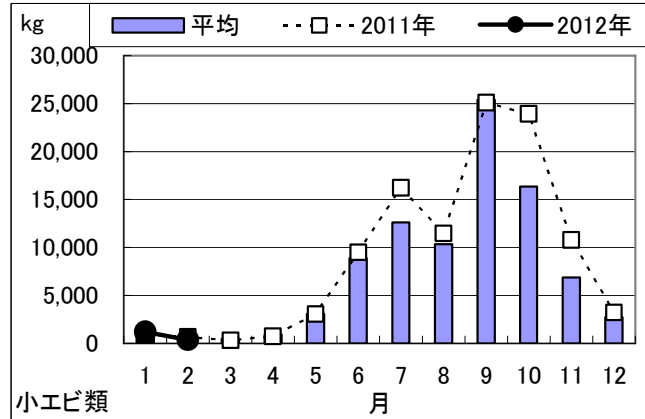
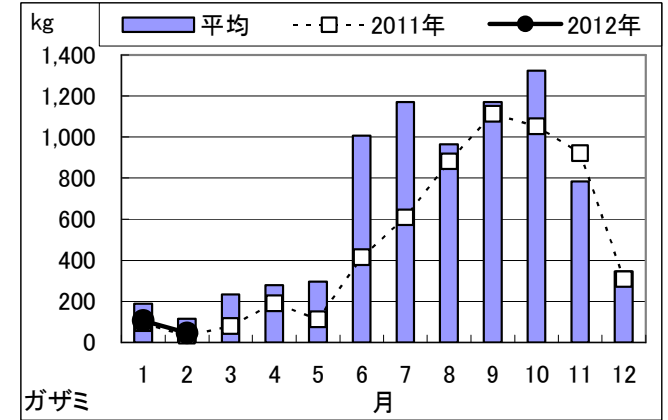
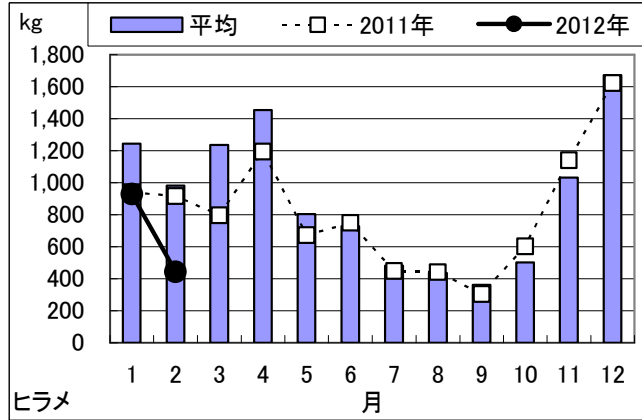
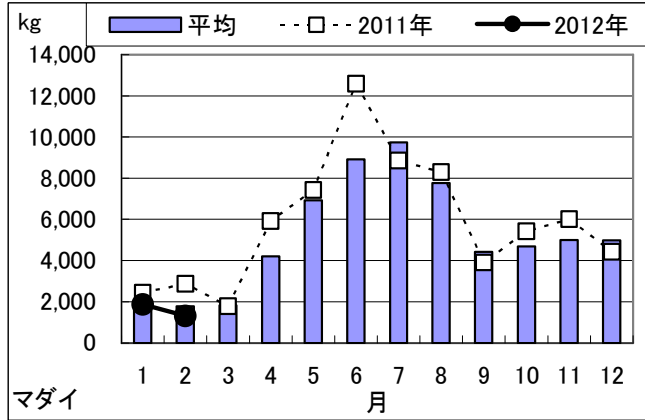
日本周辺の生物資源を適切に管理保存するためのTAC(漁獲可能量)を迅速に把握することを目的とした全国システムで、本県では以下の産地市場に整備されています。

(2) 高松市中央卸売市場データ

水産物のうち生鮮水産物（香川県全体から集荷されている）について、高松市中央卸売市場のホームページで公開されている情報を水産試験場で集計したものです。

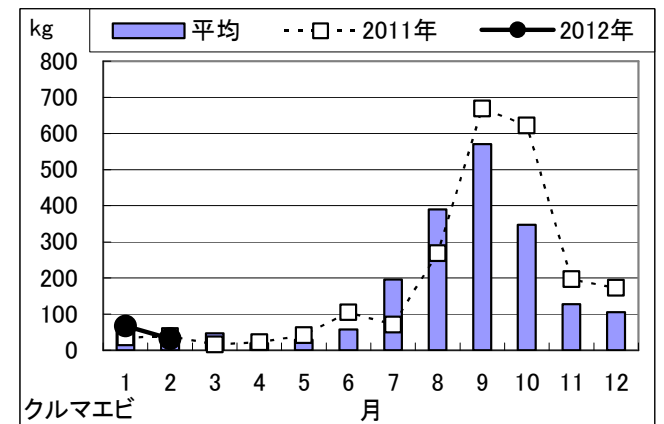
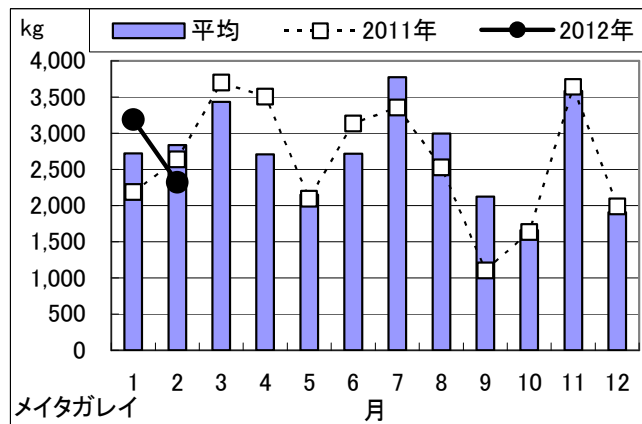
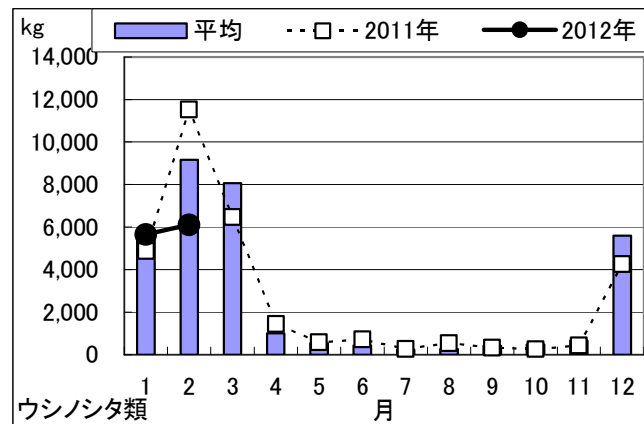
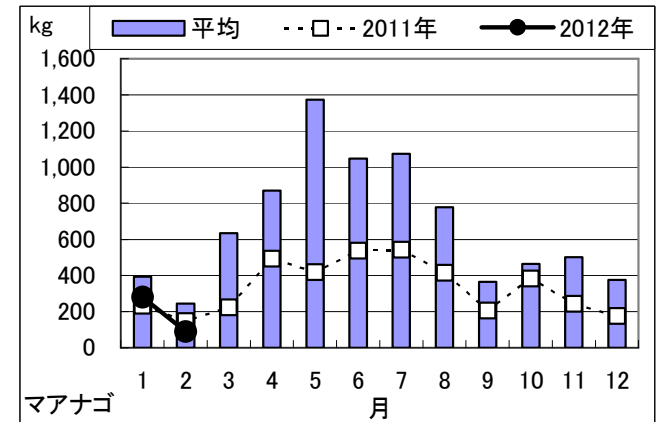
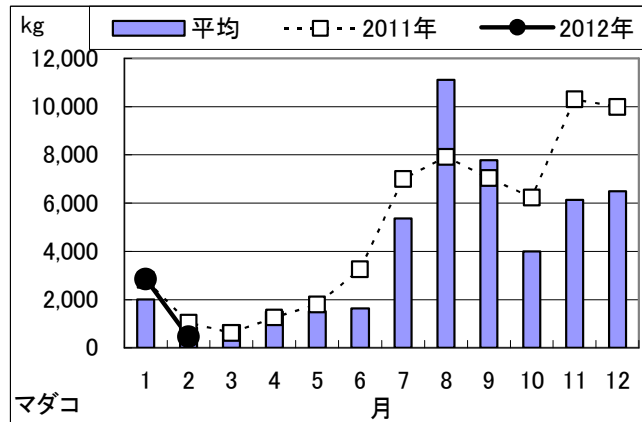
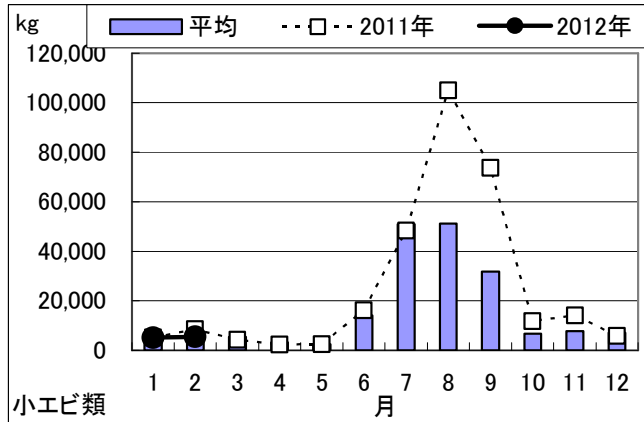
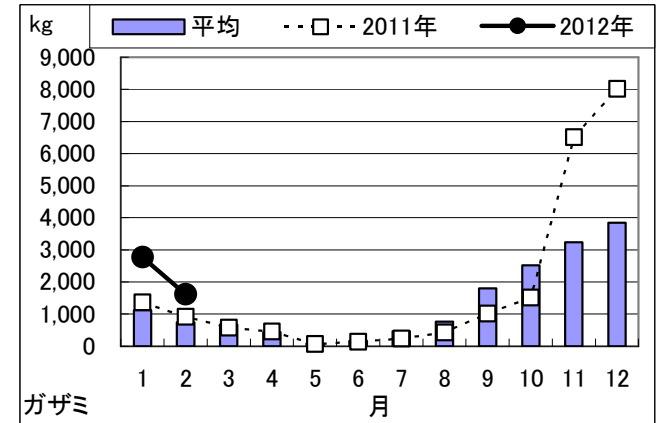
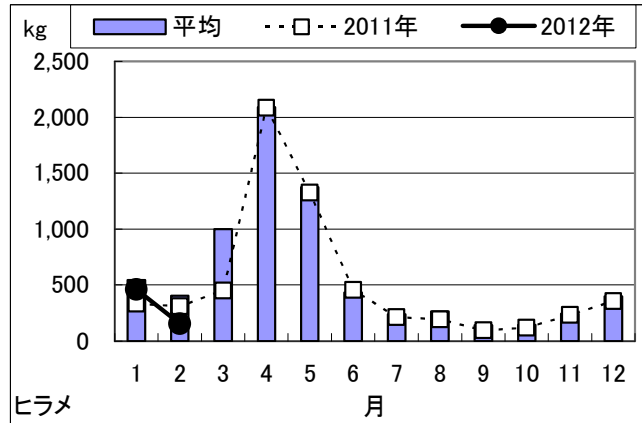
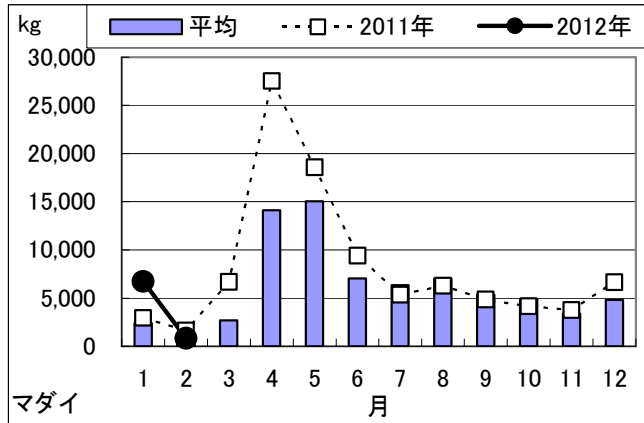






燧灘（仁尾町、観音寺、伊吹）のTACデータより（2月分はデータが一部、揃っていません。）

平均値は、2007年から2011年の5年間の平均。



高松市中央卸売市場データ（県内ものの鮮魚：東讃・小豆・三豊地区も含む）より

平均値は、2007年から2011年の5年間の平均。

